

鹿県児童クラブ連絡会 第9回新年度控えての指導員・学童保育研修会 アンケート

- ・市町村名 薩摩川内市(5) 鹿屋市(4) 霧島市(34) 日置市(4) 始良市(9) 指宿市(2)
垂水市(3) 志布志市(1) 曾於市(2) 南さつま市(4) 南九州市(4) 西之表市(1)
肝付町(1) 錦江町(1) 徳之島町(1)
初めて参加した(34) 参加したことがある(39)

■基調講演(熊谷良子さんの講演)は、いかがでしたか？

- ・自閉症について、詳しく知ることができました。また、年齢別の子どもの育ち方を学ぶことができ、「ああ、確かに学童の子でこんな子がいるなあ」と思うことも多々ありました。実践記録の大事さを改めて学びました。
- ・色々な事例を出していただけたながら、日常の中で自分自身も不思議に思っていること…「そうなんだ…」と思い、解決していく上での糸口(ヒント)になりました。学童の中でも、困り感がある子かな? と色々な勉強や日常生活の仕方など、声かけの仕方も教えていただきありがたいでした。
- ・日常の中でのことを元に話しをしていただき、とても勉強になりました。
- ・子どもの発達と心理を実践的な話しで分かりやすかった。寄り添う事の大切さを考えさせられました。
- ・もう少しゆっくり聞きたいです。
- ・とても面白かったです。自分がいかに子どもたちにうすっぺら声かけをしているのかと思いました。分科会が違ったので残りの話しも伺いたかったです。
- ・もう少し時間がほしかったです。
- ・とても分かりやすいお話しでしたが、最後まで話しを聞きたかったです。時間がもっとほしかったです。
- ・2回目でしたが、大きく印象には残らなかったです。
- ・保育の原点(乳・幼)で勉強になりました。児童期の実例(1年～3年生まで)指導員と遊びの中でのトラブル、体験・失敗談などもっと聞きたかったです。
- ・子どもたちの発達について、もう一度考える機会になりました。できるなら、自閉症・スペクトラムについてもっと詳しく聞きたかったと思いました。
- ・何回か聞かせて頂いたことがあり、毎回とてもわかりやすく、心に残る講演内容なので今日もとても楽しみでした。子どもたちをしっかりと見ていきたいと、再確認しました。
- ・子どもを良く観察することで、その子の置かれた状況、気持ちをすることが大切だなと思いました。
- ・知識は、いっぱい知っていても活用できない子が多いというのは、本当にその通りだと思いました。なので、今回の講演で聴いたことをもとに今後の学童に生かしていきたいと思います。
- ・白・黒をつける裁判官になってはいないか? プロの黒子になることが大切、遊ばせるのではなく、遊ぶ心をふくらませる(準備する)。センスのいい(生き方)大人になる。
- ・指導員は「いい超黒子」になる! この言葉が一番印象に残りました。「自閉症スペクトラム」については、しっかり学びたいと思います。「傾聴」って、大事ですね。
- ・もう少し、じっくり聞きたかった。
- ・いつも私たちの様子を見ているかのようなお話しをしてくださるので、実践にも活かしています。「見通し」を伝えるのは昨日したばかりでした。いつもとちがうことをすることになり、その子には順番に伝えてみました。普段は変化すると「嫌だ!」「なんでよ!」と言う子ですが、順番に伝えると「うん、うん」と返事をしてくれ、その後の行動も他の子たちとできていました。また活かしていきたいです。
- ・やってはいけない、言ってはいけない事が分かりました。その後、じゃあどうすれば良いのか? くわしく聞きたかったです。
- ・子どもと今後関わっていく中で、とても参考になることが多かったです。
- ・色々難しい話しが多かったですが、自分なりに新しい解釈や視点を得ることができたと思います。最後あたりで、聴くこと、書くことの重要性を話しておられました。最近になってから、気になる子どもの行動や自分から子どもに話しを聴いたりして、記録をしたりと以前よりも強化したメモを作り始めたばかりだったので、自信が持てました。
- ・子どもたちの行動が問題行動なのか、発達段階なのか、「イヤ!」ということばの意味など、今の私たちに必要なことばかりで、アッという間に時間が過ぎていました。参考になることばかりでしたが、カウンセリングの技法というところまで、もう少し詳しくききたかったです。
- ・やさしい言葉で具体的な話しをたくさんしていただき、時間がアッという間でした。
- ・知っていて子どもたちと接すると、知らずにいることは大きな差があるということが分かりました。「そうだ、そうだ」と思うことばかりでした。

- ・講演会に参加するたびに反省したり、そうだ、そうだ…自分を見直すために勉強にもなり、4月からの良きスタートになりそうです。
- ・時間の経つのも忘れるほどに、内容が濃かったです。ありがとうございました。
- ・話をもう少し具体的に聞きたかったです。早くについていけない所もありましたが、指導員の仕事の大切さを少し理解できました。
- ・少人数の子どもたちの中で過ごす、6歳～9歳の子どもたちへの日々の対応について、考える時間となりました。問題行動と見るか、子どもの発達上の一面（その子どもを理解した上で）と見るかで、対応が異なるということ、まだまだ実践できていないと反省します。
あそびを見守り、あそびに入って、いろいろ教えられることがあり、先生のお話の中でも“子どもの思い”“子どもの見え方”を考えさせられました。
- ・自閉症スペクトラム&子どもたちがもめている時の声かけ、9歳の発達。
- ・大人が決めたルールばかりだったなと反省でした。9、10歳の子どもたちの行動、考えが実際に事例を聞きながら「あーそういうことか」とわかった。
- ・あっという1時間半で、いろいろと感じさせられる貴重な時間でした。日々学童の仕事をさせて頂きながらも、先生の話聞き、「ああ、そうだなあ～」とか感じ入り、また新たな気持ちにさせていただきました。
- ・子ども発達と心理は、乳幼児の発達と青年期の意識構造を改めて、考えたり、もう少し聞きたいと思っていました。実践につながる講演をありがとうございました。
- ・時間が足りなくて残念でした。
- ・自閉症スペクトラムなどについて、再確認できたのでよかったです。質的転換期について、別なところで少しだけ聞いたりしていたので、具体的に示してもらえて理解することができました。
- ・語りがやわらかで、ほっとして聞かせていただきました。体験の大切さ、あらためて理解しました。
- ・わかりやすく、具体的でとても参考になりました。また、講演の機会がありますように願っています。
- ・分科会に参加する際の基礎的なステップの勉強になりました。
- ・専門用語があり、わかりずらいところもありましたが。
- ・専門的な難しい言葉も多く、カウンセリングの難しさを感じました。
- ・「子どもの発達と心理」は難しい言葉がたくさん出ていましたが、先生のわかりやすい話でとても勉強になりました。
- ・カウンセリングの方も、もう少し聞きたかったです。
- ・聞く回数が増えるたびに色々なことがつながって行って、自分のスキルアップにつながります。子ども、保護者、保育士…どの視点からもわかりやすく伝えてもらえるので、実践を通して気づき、なるほどと感心し、また疑点がでてきての繰り返しできて、本当にありがたいです。自分がしていけないといけないことが、明確になった講演でした。
- ・特に印象に残っているのが、困ったことがあったときにその子のことを何も分かってなかったな、と感じる場面が日々あるので、書くことを実践しようと思いました。書くこと＝聞く、見る力がつくとのことだったので…やっと解決策が見つかったと思いました。理解した上で話を聞くこと、その子のささいな変化に気づくことができなかったもので…。
よく話を聞くときに、白・黒つけてしまっていたので、「白と黒を決める人にならない」ってお話しがとても心に響きました。もう少し時間があれば『決めつけで話を聞かないこと、話を聴けるようになること』についての先生の話を知りたいです。私自身がコミュニケーションすることが苦手だと感じているので。
話しの中でたくさんのヒントをいただいたような気がします。家に帰ってから、今日学んだことを振り返り自分のものにします！！
- ・4月から4年生がこれまでに一番多くなり、勉強になりました。
- ・子どもの心と体の発達について、勉強になりました。
- ・熊谷先生の講演とても楽しく、お話しの中にも「うんうん」「そうそう」という思うことばかりでした。「はっ」としたことは、もめ事が起きているときはどうすればいいのか、決めるのではなくお互いの言い分（理由）を聞けるようにすることが大切という言葉です。私たちはいつのまにか裁判官になってしまっていました。熊谷先生のように超一流の黒子になれるように日々努力していきたいと思いました。
- ・わかりやすく、学童の仕組みや気持ちの持ち方がわかりました。
- ・今日、学んだことをもとに子どもたちにとって、一流の黒子になれるように努めていきたいと思いました。
- ・今の子どもたちの発達、成長段階がよく分かりました。学校後の短い時間の中で、毎日慌ただしく子どもたちの心の声に気付いてあげられないことが多いことに気付きました。また、自分自身がセンスのある大人であるよう努力していきたいです。
- ・子どもたちにとって、安心して過ごせる学童活動をしていきたいと思います。
- ・子どもたちへの関わりを改めて大切なことだと確認でき、子どもの「いや」を変換できる、言葉の裏側が読める、

子どもに近づく関わりができたらと思いました。

- ・勉強になりました。(3人)
- ・何回も繰り返し学び、身につけたいと思う内容でした。学童の指導員を専門職として位置づけ、勤務時間や待遇などを考えればいけないと思う。(時間給で雇われていては、子どものことをまとめて、計画を立てて…など、やれないと思う)
- ・あまり子どもに対して、良くない声かけ(根拠のない大丈夫等)をしていて、改めて言葉の大切さに気が付きました。一流の黒子になれるように、これからも頑張っていきたいです。
- ・経験と理論に基づいた知識や具体的な経験談が参考になった。
- ・子どもの内面の変化とその関わり方について、専門家の方からのお話を聞くことができてよかった。
- ・なかなかカウンセリングの先生のお話を聞く機会がないので、貴重なお話しでした。少し難しいところもありましたが、指導員としての勉強になりました。
- ・具体的に教えていただき、共感したり「それでーかー」と思うことが多々あり、もっと知りたいと思いました。仕事をする上で、知らなすぎる自分がいて反省です。カウンセリング上で、経験等のお話しも楽しく聴かせてもらいました。またの機会を楽しみにしています。
- ・初めての参加で難しいのかと思っていたら、そんなことはなく、噛みくだいて、細かく話していただき、楽しく参加できました。指導をするという感覚、仕事をしていると思いながらだったので、個々にはそれぞれの性格があるので、子どもたちのことを考えながら、話し方や態度を気をつけていきたい。改めて、子どもたちに対して、発言など考えさせられました。
- ・少し難しかった気はしますが、もっと時間があれば、もっと聞きたい内容でした。
- ・とてもためになった。私がいつも見ている子どもたちの内面をこれからどう見ればいいのか、とても参考になりました。話を聞いていて、自分があまり内面を見ていなかったことに気がつかされた。もっと話を聞いてみたいと思いました。
- ・楽しく学ぶことができました。子どもの心に寄りそえ、共感する心を持ちたいです。「センスのいい大人」を求める。(センスのいい生き方)をしている大人、とても良い表現だと思いました。よくわかりました。もっと時間かけて聞きたいと思います。
- ・もう少し、じっくりと時間をかけて話を聞いてみたいと思った。
- ・今日の話を聴いて、自分なりにできているところとできていないところがありました。この話しをもとに、学童でもいかしていきたいと思います。今日は、とても自分のヒントにつながる内容になりました。
- ・とても分かりやすく話してくださって、良かったです。いろいろとまた考えることもできたので、今日の講演をもとに活かしていきたい。
- ・今現在預かっている子どもさんの中にも話しの中にあつた出来事が多く見られたため、とても勉強になりました。
- ・遊ばせるのではなく「あそびごころ」をふくらませるという言葉が、心に残りました。センスのある指導員になれるよう努力したいと思います。今は、障害のある子はいませんが、自閉症スペクトラムのことがもっと勉強したいと思いました。
- ・まだ指導員として経験のない私にとっては、指導員のハードルがとて高く感じられました。

■今回の研修会講座&分科会で印象に残ったことは、どんなことですか？

- ・(実践講座) 毎月お便りを作成するときは、ああ、どうすれば保護者がみんな見てくれるだろう、と迷いながら探りながら作っていましたが、田間先生のお話を伺い、また他の児童クラブのお便りを見ることができたことで、参考にしたい部分、直した方が良いか？と思う部分が少しずつですが見えてきたように思います。
早速、お便り作りですが、今日学んだことを少しでも活かしたらと思います。
- ・(実践講座) 聞いた内容を持ち帰り、日誌等再度検討したいと思います。グループ討議も色々な意見が聞けて良かったです。
- ・(実践講座) 今回の研修で聞いたことを、学童の先生方とも話し合い、その学童、学童でやれることを見つけていきたい。
- ・(実践講座) 子どもと向き合い、指導員としてどう関わっていくか記録する。
- ・(実践講座) 児童クラブで話し合い、日誌等改善する機会としたい。
- ・(実践講座) 保育日誌と業務日誌とは別にしたい方がよいと感じました。通信は、自分たちも実践しているように子どもたちの様子が分かること、指導員とのかかわりを多くの乗せた方がよいと思いました。
- ・参考になりました。今後の(来年度に向けて)役立てます。
- ・(実践講座) すごく勉強になりました。
- ・(実践講座) グループ討議で、みなさんの話しがきけて、とても勉強になりました。

- ・(実践講座) グループ討議で色んな話を聞けて、有意義な話し合いでした。
- ・(実践講座) 通信関係、構成や内容関係など、もっと時間があつたら…次回にまた参加したいです。
- ・(実践講座) 保育日誌、業務日誌は毎日書いているのですが、あまり通信を書いていませんでした。通信の大切さを学びました。何をどう書くかを具体的に、いろいろなクラブのお話を聞くことができたので、よかったと思います。今後の参考にします。
- ・(実践講座) 今、まさに試行錯誤していることなので、講座もグループ討議もとても勉強になりました。
- ・(実践講座) 保育日誌、業務日誌を分けて記録していることで、個人情報の守秘ができる。その都度、気づいたことをメモしておくことが、忘れずに記録に残せる。お便り等は個人情報に気をつける。
- ・(実践講座) 正直、今まで業務日誌的なことは記録していなかったので、来年度より書けるように様式を作りたいと思います。
- ・(実践講座) 通信、日誌などの毎日の記録がどれだけ大切なかを改めて考えた貴重な研修でした。載せるにあたっての注意することなど、他のクラブのものをみせてもらったり、話しをすることでとても勉強になりました。
- ・(実践講座) 業務日誌に保育日誌も兼用させていたので、来年度からは別して保育日誌を充実させたいと思いました。
- ・(実践講座) 毎日の業務日誌、個別の保育日誌をしっかりと書くこと、書き方の実践は何をどう書くかなど参考になることが多かった。
- ・(実践講座) 実際のおたよりを見ることができて良かったです。工夫をこらしていきたいです。
- ・(実践講座) 業務日誌・保育日誌について、今ちょうどどうしようか？ と学童で考えている時だったので、とても参考になりました。
- ・(実践講座) 保護者の方とのコミュニケーションの取り方(口頭、お便りなどを通して)がいかに大切か、改めて感じさせられた。他のクラブの取り組まれていることを色々お聞きできて、参考にさせていただきたいことが多かった。お便りの書き方が、まだまだ工夫が必要だと感じました。
- ・(実践講座) 田間さんのお話しがとても聞きやすく、分かりやすかったです。学童指導員に必要なこと、自分たちが気になっていること、そういう事を話してくださるので、時間を感じることなく眠気を感じることなく話しを聞けます。また、学童での子どもたちのことを話してくださるので分かりやすい。
- ・(実践講座) 子ども同士でのトラブルの記録や気になった子どもの行動や言動などは、よくメモしたりしていたのですが、しぐさや表情なども具体的に書いた方が良いときいて、まだまだ書き方が甘いと反省しました。心配症のせいか、子どもの良いところをあまり記録できていないことも、気をつけないといけないと思いました。
- ・(実践講座) 保育日誌と業務日誌を分けて考えることや個人記録の記入、通信など他の園のこともいろいろきけてよかったです。毎回、とても勉強になります。新学期に向けて少し希望が見えてきました。
- ・(理論講座) 参加してとってもよかったと思いました。と同時に、未熟な点が確認できて、帰ってから他の指導員にも話したいと思います。
- ・(理論講座) カウンセリングの先生に自分の今までの行動、言葉かけを全て否定されるようで、この講座を受講する前はあまり乗る気ではありませんでした。というのは、自分のプライドが傷つくと思ったからでしょうか。熊谷先生のお話はとても分かりやすく、「そうだ、そうだ」の連続!! 「あーそうか、そうなんだ」「あの時のあの場面が、パーッとよみがえった!」この仕事に自信と誇りを持って、明日から子どもたちと元気に過ごせるような気がします。ありがとうございました。他の支援員にも聞かせてあげたかった!! 是非再び講演会をお願いします。
- ・(理論講座) 自分たちの声かけ、子どもたちに対することへの声かけ、子どもたちへの一流のクロコになり、子どもたちをより良く引き出せるか、カウンセリングに少しふれ、とても興味を持ちました。また、じっくり話しを聞きたいし、これからの良き指導力にもつながると思います。
- ・(理論講座) 明日から活かせる盛りだくさんの内容やお話しでした。自身も心地よくなる表現を子どもたちにも伝えていけるようにしたいと思いました。
- ・(理論講座) 講演の続きで、とてもありがたかったです。プラス思考の考え方、これから気をつけて子どもたちにも保護者にも接していけたらと思います。
- ・(理論講座) 問題行動(言動)を「子どもの要求」は何かをしっかりとらえることが重要。一つのあそび…「あそび歴」でも、異なる学年ではないという見方は、子どもたちを見て感じているところです。その子にとって、学童という場が大切な居場所であると思っています。
問題—子どもたちにも考えてもらうことの大切さも、実感させられる日々。
コミュニケーション能力をつけて、子どもにももっと話させる大人になれるよう努力しよう! ころとからだに気をつけつつ、自分を大切にすることも忘れずに!! 子どもたちと過ごす上での大切なことを教えていただきました。保護者への対応も日々話し合っています。ありがとうございました。
- ・(理論講座) 親と子とのコミュニケーションと指導員との大切さ。子どもへの理解。親と子とのサポートに対して、ソーシャルサポートに対し支援の仕方、子どもだけでなく大人の不安、うつ病との対応、会話、聞くこと(耳)。
- ・(理論講座) 自分自身の健康を維持しつつ、仕事上での力を生かし続けていくには専門職としての「セルフケア」と

「スキルアップ」は欠かせない。自分のことを大事にしない人は、他人を大事にできない。肯定的なことばは子どもも聞いているが、自分も聞いている。肯定的なことばは自分を育てる。その子だけへの対応、一対一の対応ではなく集団であることを最大限に利用して。子どもは友だちとつながった、認められたということが嬉しい。

- ・(理論講座) お話を聞き、日々何気なく発してしまっている言葉というものの大事さ、また子どもたちへ与える影響の大きさを感じ反省致しました。明日からまた仕事です。今日の先生のお話を他の指導員にも教え、一緒に努力成長していきたいと思います。研修会ありがとうございました。また、宮崎から来てお話を聞かせて頂きたいと思います。
- ・(理論講座) 改めて子どもたちに対しての接し方を考えていこうと思います。保護者に対しての見方も変わって来るような気持ちです。疲れていたのが元になりました。学童の問題は、学童でと話され、改めて考えてありがたいと思います。職場関係のことまでお聞きして、ありがたく思います。
- (理論講座) 具体的で分かりやすかった。自分の言葉を豊かにすることから始めようと思います。そして、リフレーミングを実践していきたいと思います。
- ・(理論講座) 言葉をみがくことがとても重要だと感じました。自分自身や子どもたちの言葉を強くしていきたいです。また、カウンセリング(面接)などのポイントも分かりやすく教えてもらえました。今後、実践していきたいです。
- ・(理論講座) ことばかけの重要性、身にしみています。自分も気持ちよく、子どもも気持ちよく過ごす、第一歩で明日から実践します。
- ・(理論講座) ‘肯定的なことばかけを考える’というのが、印象的でした。実際の現場や困った場面を思い出して考えたいと思います。
- ・(理論講座) 「言葉の力」をつけるために、言葉を磨いていこうと思います。
- ・(理論講座) たくさんのお話しありがとうございました。普段使っている子どもたちの声かけや日誌の書き方等、たいへん勉強になりました。一人ひとりの子どもたちの特性、保護者の方々の気持ちをより深く理解するよう努力していきたいと思います。
- ・(理論講座) 聞きのがさないように一生懸命メモを取り、頭の中がパンパンです。はっきり、しっかり言葉力をつけていきます。子どもに伝わる言葉…今一度メモを読み返して！ありがとうございました。
- ・(理論講座) ぜひ、実践していこうと思います。
- ・(理論講座) 実践編、とても楽しかったです。マイナス→プラス表現 ふだんマイナス語をよく使っているような…。プラス言葉を使えるようにしていきたいです。
- ・(理論講座) 言葉一つの使い方、かけ方で子どもの気持ちがどう変化していくか…集団で過ごしているからの利点、保護者との関わり、関係作りなどいろいろとイメージしている中で、より具体的に一つひとつをつなげていけて、不安ある中ですが、一つひとつを子どもと一緒に考え、問題解決能力を身につける機会を見逃さないようにしていきたいです。
- ・(理論講座) 保育士としての経験を踏まえた上での話し。カウンセラーとしての日々のことを織り交ぜながら話しをしてくれたので、話しを聞きながら子どもとの関わり方はどうだったかと、振り返りながら聞けてとても良かったです。言葉がけの話し、とても良かったです。明日から「～して!!」や「ダメだよ～!!」と言わずに、シンプルに伝えることを心がけようと思いました。
- ・(理論講座) “ことば”を発達障害児にかける際にとっても参考になりました。何度も講座を受けていますが、実践は初めてでした。肯定語を…とは知っていても、全く違った発想、展開で反省しました。
- ・(基礎講座) それぞれの学童の先生方と色々な経験談など、困りごとなどお話を聞けてとても良かったです。
- ・(基礎講座) 各児童クラブで悩みは一緒なんだと感じました。おたよりの重要性を再認識しました。
- ・(基礎講座) 色々な意見を聞け、参考になったので職場にもちかえり取り入れたい。・自由あそび ・子、親との接し方
- ・(基礎講座) 色々な話題がでて勉強になりました。
- ・(基礎講座) 小さい部屋で子どもたちを50～60名もっている学童の話聞いて、安心して環境を整えることの大切さを理解することができました。
- ・(基礎講座) 他のクラブでも様々な悩みがあり、それについてみんなで話し合いができて安心しました。
- ・(基礎講座) 分科会の方々の様子を知ることができてとても良かったです。有村さん、戸床さんのお話しが勉強になり、ありがたいと感じ、また研修に参加したいです。
- ・(基礎講座) 環境に限られるクラブの大変さ、障害のある子への関わり。
- ・(基礎講座) とってもよい話し、指導員の仕事と役割、勉強になりました。
- ・(基礎講座) 色々な児童クラブの話しを聞けて良かったです。
- ・(基礎講座) それぞれの学童で色々なパターンがあり、参考になりました。
- ・(基礎講座) 運営上の問題、現状などが聞けてよかった。何年にもわたって、ていねいに指導していただける方には頭が下がります。私も、全くの初心者ですが、少しずつ参加していこうと思います。

- ・(基礎講座) 学童には「安心」が重要なことが、改めて知ることができました。ほかの学童の指導員さんとも話ができて、色々な学童の様子も知ることができました。思いを共感できるのは、良いことだと思いました。
- ・(基礎講座) 他学童の現状を知ることができた。
- ・(基礎講座) 具体例や経験を元にした他の児童クラブ内の話し。
- ・(基礎講座) グループ討議において他の園の方々の話や悩みを聞き、同じような悩みがあることも知りました。頑張っていこうと思えました。
- ・(基礎講座) それぞれの学童の様子だったり、現状だったり、悩みだったり、自分の学童以外のことを聴ける機会をいただいて良かったです。やはり、それぞれ悩みを抱えていらっしゃると思うことでした。
- ・(基礎講座) 私が勤めている学童は、保育園との連絡をしながらなので、幼稚園生まではよくても、小学生以降の子に対して、活動が簡単すぎるのかと思いつつ続けていたので、様々な考えや指導方法があり、すごく自分自身のため子どもたちのためにまだまだできることが多くあると思い、帰ってからここで学んだことを生かせるようにしたい。
- ・(基礎講座) 印象に残ったのは、最後の1時間近くのグループで話し合ったことです。私自身は恥じらいがありあまり話せませんでしたが、他地域の学童の話や悩みを聞き、同じような悩みを抱えている人ばかり、そのことをみんなで話し合っており、とても参考になりました。
- ・(基礎講座) 他学童の様子、子どもに対して対応など色々聞くことができ、参考になりました。
- ・(基礎講座) 大変わかりやすく、貴重な体験を聞かせていただきました。また、次回も参加したいです。
- ・(基礎講座) グループ討議で、各施設の話が聞けてよかった。
- ・(基礎講座) 今回の話しを聴いて、自分が思っているよりも、他の児童クラブの人たちの話を聞いて、もっとこうしたらなど、いろいろのことを学びました。これをもとにもっと学童にいかしていきたいです。
- ・(基礎講座) 分科会では、講話をしてくださる先生の話や悩みを聞いて、いろいろなるほどと思うことがたくさんありました。グループ討議では、もっといろんな方たちの意見を聞きたかった。
- ・(基礎講座) 運営の話。子どもの宿題について。送迎のある学童の方との話し。夏休みの過ごし方。親の方との関わりについて。
- ・(基礎講座) 他児童クラブの方の話しを聞いて、どこも悩みは同じなんだな、自分のとこだけではないんだなと少しホッとした気がします。また、機会があれば参加したいと思います。
- ・(基礎講座) 学童に関わる子どもたち、指導員、保護者が安心して関わることの大切さを学びました。

■今後、どんな研修会に参加してみたいですか。

- ・実践的なものがあります。
- ・カウンセリングの話は、子どもの発達理解も必要で、とても良い学習でした。また、学びたいです。
- ・この様な専門性の先生にお願いしたいと思います。
- ・もう一度学びたいです。カウンセリング技法。
- ・グループ討議をしたいと思います。
- ・カウンセリング
- ・子どもとの関わり方について、もっと話しを聞きたいです。
- ・ADHDの親…認めていない、受け入れられない家庭、虐待、義父の家庭もあり、もっと勉強の機会があればと思います。
- ・より多くの学童の現状を知りたい。今後も交流が持てるような会にしたい。
- ・また、グループでの話し合いをしてみたいです。
- ・学童指導員の方との交流があれば、地区ごとでもいいので。
- ・障害のある子に対しての研修会